

市政記者クラブ 様

住宅都市局都市計画部ウォークابل・景観推進課
(担当：野田、近藤 Tel972-2731)

**実践学習型まちづくり講座 Poc up スクール NAGOYA
大曽根エリアのイベント「ガジガジ・ウォークابلシティ～歩いて楽しい
クリエイティブな商店街～」において、社会実験を実施します！**

Poc up スクール NAGOYA では、まちづくりに興味がある方が参加して、まちづくりに必要なノウハウを学び、大曽根エリアのまちづくり団体の方々と連携しながら、まちがより良くなるための活動を企画してきました（令和 6 年 4 月 24 日資料提供済）が、この度、大曽根エリアで開催されるイベント「ガジガジ・ウォークابلシティ～歩いて楽しいクリエイティブな商店街～」において、下記のとおり社会実験を実施します。

社会実験を通じて、成功体験を得たり、改善点を見つけたりすることで、今後の継続的な活動につなげ、まちづくり活動の担い手として活躍することを期待しています。

記

1 イベントの概要

「ガジガジ・ウォークابلシティ～歩いて楽しいクリエイティブな商店街～」

官民のパブリック空間を活用した実験的な取り組みにより、賑わいや憩いの空間を創出することで、訪れた人がウォークابلなまちづくりを体験できるイベント

【日時】 令和 6 年 11 月 10 日（日） 11 時から 16 時まで

【場所】 大曽根本通商店街（オゾンアベニュー）及び大曽根商店街（オズモール）

2 Poc up スクール NAGOYA が実施する社会実験の概要

(1) 「Welcome back Oh!! ZONE」

- 大曽根エリアにある様々な魅力を発掘し、外国人観光客がまた大曽根に来たくなるローカルコンテンツを、大曽根エリアでの民泊開業と併せて検討しています。
- 社会実験当日は、在住外国人を対象に、大曽根エリアの魅力のひとつであるお酒にまつわる店舗に着目し、それらのお店を回るツアーや地域の方と交流できるようなスペースの創出を行います。



(2) 「はじまりのコンポストアーキテクト」

- ・ 生ごみからたい肥をつくる「コンポスト」を活用し、たい肥で野菜を育て、食べるというような小さな循環が起きるサーキュラーエリアの形成を目指しています。
- ・ 社会実験当日は、コンポストの体験イベント等を行い、コンポストを知り、身近に感じてもらう機会の創出や、コミュニティづくりを行います。



(3) 「ジョブアド in Ozone」

- ・ 中高生を募集し、大曽根エリアの店舗と連携しながら、より魅力的な店舗になるよう主体的に考え、実践することで、参加者のキャリア教育とエリアの活性化を目指すプログラム「ジョブアド」を考案しました。
- ・ 社会実験当日は、学生が約2か月間考えてきたことを、大曽根商店街の2店舗で実践し、店舗や実践した学生の満足度などの検証を行います。



(4) 「大曽根芝映スポット」

- ・ 芝生をひくことで、普段座れない場所に座ることができる、普段と違う目線でまちを見ることができることは、“映える”スポットになりうるのではないかな。そんな仮説を実証するプロジェクトです。
- ・ 社会実験当日は、商店街のパブリック空間に人工芝をひいたスペースを用意し、訪れた人たちが思い思いの時間を過ごし、写真を撮り、投稿してもらうことで大曽根を認知してもらうキッカケをつくります。



※各社会実験やPoc up スクール NAGOYA
の詳細は HP をご覧ください。



3 運営事務局 株式会社 On-Co

ミッションは、関わる人々の主体性を向上させ、挑戦が溢れる面白い世の中をつくること。強みは社会に必要と感じた概念を具現化すること。さかさま不動産や丘漁師組合、上回転研究所、マダナサソウなどのプロジェクトを展開している。



株式会社 On-Co

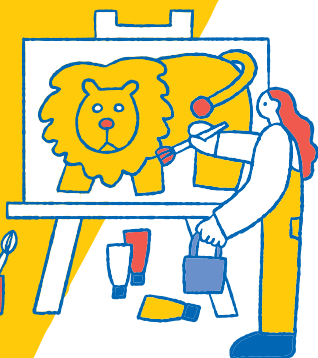
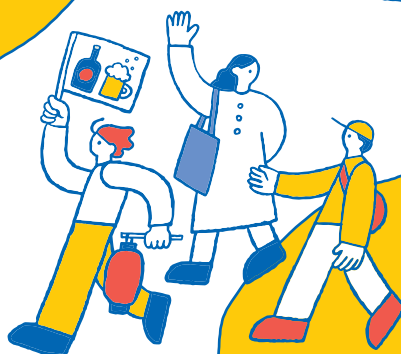
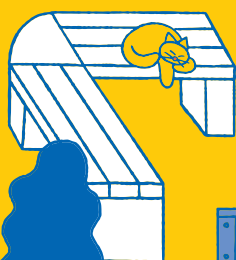
<参考> Poc up(ポックアップ)スクール NAGOYA とは

- ・ まちの魅力や課題を踏まえたまちづくり活動を通して、まちをより良くしていくプロセスを体験する実践学習型まちづくり講座です。
- ・ まちづくり活動に必要なノウハウを学び、地域と連携しながら企画検討、社会実験を行います。
- ・ この講座に参加した方が、実際のまちづくりの現場で、継続的にまちに関わり、まちづくり活動の担い手として活躍することを期待しています。

A stylized illustration of a DJ and a couple. On the left, a DJ with blonde hair and a beard, wearing a white shirt and yellow pants, stands behind a white DJ booth with a red base. He is pointing his right arm upwards. To his right, a man in a white shirt and red pants is dancing, holding a black smartphone in his right hand and pointing his left arm upwards. A woman in a blue dress and yellow shoes is dancing next to him, with her arms raised. Three musical notes float in the air between the DJ and the couple. The background is split diagonally into yellow and white sections.

A stylized illustration of three people wearing aprons standing in front of a house. The person on the left is waving, the middle person is holding a clipboard, and the person on the right is holding a book. The house has a red roof, a central circular window, and two rectangular windows. A potted plant is on the left. The background is yellow.

官民のパブリック空間の新たな可能性を示す、1日限りのイベントへぜひお越し下さい！



雨天の場合は11月30日に延期となります。イベントについての詳細情報は左記QRコードよりご確認ください。



2024 11.10 SUN 11:00 ~ 16:00

@大曾根商店街



ガジガジ・ウォーカブルシティとは？

名古屋市では、官民のパブリック空間を
居心地が良く歩きたくなる人中心の居場所へと変えていく「ウォーカブルシティ」を目指しています。

ガジガジ・ウォーカブルシティとは、参加することで「ウォーカブルシティ」を
ふわっと感じれる地域回遊型イベントとなります。

大曽根商店街内の官民のパブリック空間に、飲食やアート、ゲーム、
ものづくりなどコンテンツを配置することで商店街を歩いて楽しむことができます。

また今回はPoc upスクールNAGOYAで地域課題に取り組む社会実験プロジェクトも同時に実施しています。
不完全ながらも挑戦的でクリエイティブな取り組みを、街を歩きながら楽しんでいただけたら嬉しいです。

CONTENTS

一部の出店者の紹介になります。(コンテンツは変更する可能性があります。)



ART

アーティストがライブペイントを行います。大曽根商店街を見て聞いて感じたことをインスピレーションとして、絵を描きます。



憩いスペース

人工芝や畳、創作家具などを使ってリラックスできる憩いのスペースを作ります。近くの人と話したり交流したり、ご飯を食べたりと自由に使用することが可能です。



体験・ワークショップ

木工、粘土、アスレチック、e-sports、インタラクティブアートなど一緒に手を動かして物を作ったり、作品に参加することができます。



MUSIC

古い電化製品を使って電子楽器を作り演奏したり、DJブースを用意します。DJブースは気軽に誰でも参加可能なオープンブースもあります。



FOOD・DRINK

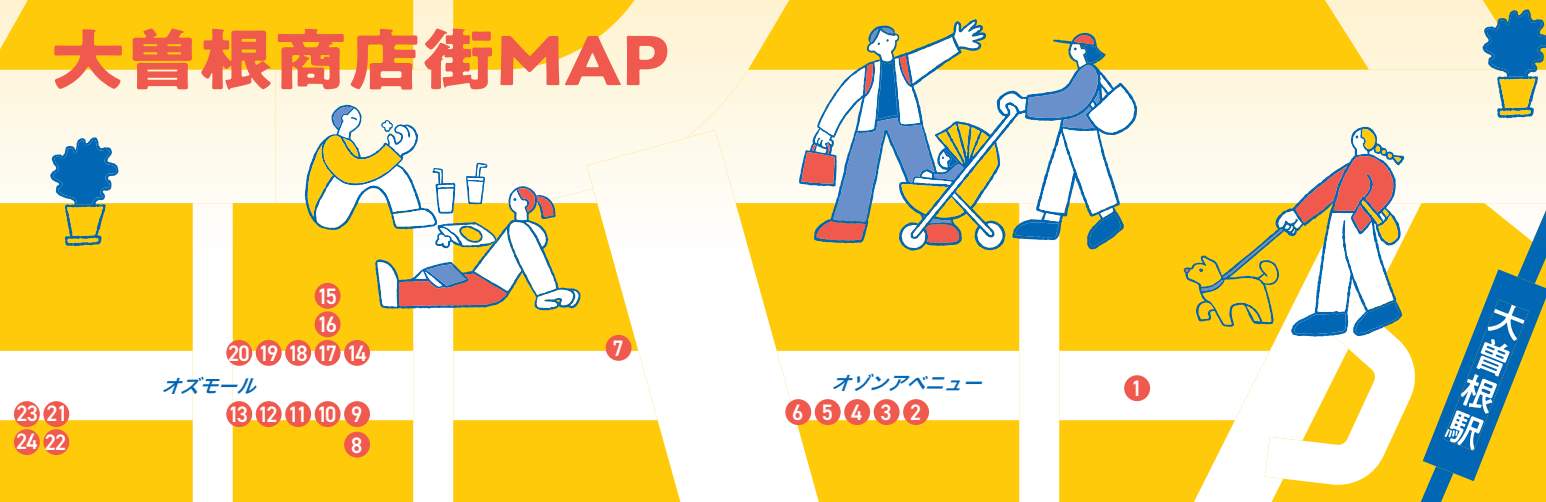
美味しい食べ物や飲み物があります。フレンチシェフがつくる産みたて名古屋コーチン卵を使ったフレンチトーストがおすすめです。



地域体験ツアー

初めて来た人でも大曽根エリアを楽しめるツアーを開催します。角打ち・せんべろなどお酒好きにはたまらないコンテンツが中心となります。

大曽根商店街MAP



※ ●の番号はPoc up スクール NAGOYA の社会実験プロジェクトです。

- | | | | |
|-------------------|------------------|-------------------------|--------------------------|
| ① 運営本部 | ⑦ ドローン教室 (ジョブアド) | ⑬ コンポストアーキテクト | ⑲ アナアシワークショップ |
| ② せんべろ・角打ち飲み歩きツアー | ⑧ 円居 (ジョブアド) | ⑭ 絶叫マシン | ⑳ Minato Amateur DJ Club |
| ③ モバイル畳 | ⑨ poporo ライブペイント | ⑮ 喫茶はじめ (ジョブアド) | ㉑ 名古屋 Orchest-Lab |
| ④ ニワトリ家具 | ⑩ ハナミーの粘土似顔絵 | ⑯ カフェオレベース家具 | ㉒ 芝映スポット |
| ⑤ ストリート e-sports | ⑪ ソーシャルジム | ⑰ Kanban Furniture | ㉓ ミツパチどらやき |
| ⑥ フレンチトースト | ⑫ ブラックボックス | ⑱ Superposition machine | ㉔ 木のミニカーづくり |

「Poc up スクール NAGOYA」活動の流れ

Poc up スクール NAGOYA の参加者は、下記講座にて、地域で持続的にまちづくりを行うための実践的なノウハウを学ぶだけでなく、地域のまちづくり団体とコミュニケーションを取るなど、多い時には週に1回以上、自主的に会議を行い、11月10日の社会実験の準備を行ってきました。

【POCUPスクールの講座】

1. 7/20「プログラム参加者との顔合わせ」「共創講座」



4つのプロジェクトが結成。共創講座では、仲間を見つける必要性や、持続的な活動には、「経済性」と「社会性」がともに重要であることを学びました。



2. 8/3「地域リサーチ」「構造化（ビジネスモデル）講座」



大曽根のまちを歩き、まちの方からお話を聞くことで、大曽根のまちの現状を把握しました。構造化講座では、各プロジェクトの構造を可視化し、社会へ影響を与えることのできる構造を検討しました。



3. 8/17・8/31「PR（パブリックリレーションズ）講座」



PRを単なる情報発信ではなく、パブリックリレーションズ（社会との良好な関係性を築くためのコミュニケーションのプロセス）と捉え、事業を始める段階でのマインドセットや事業設計、ステークホルダーの検討を行うとともに、各プロジェクトでプレスリリースを作成しました。



4. 9/14「行政連携講座」



行政の仕事の進め方や行政連携について学びました。また各プロジェクトで、応募することができるアワードを検討しました。



5. 10/5「地域の方からのフィードバック」「デザイン講座」



地域連携で事業を起こすにはどう仕組みをデザインしていけばよいのかという広義のデザインについて学びました。また地域の方から、各プロジェクトと連携できそうなことを、アドバイスをいただきました。



6. 11/10「社会実験」と11/23「反省会」

今回の11月10日(日)の社会実験で検証したことを踏まえ、持続的に活動していくための方策を考えます。

市政記者クラブ 様

住宅都市局都市計画部ウォークابل・景観推進課

(担当：野田 TEL972-2731)

**5年後の地域の未来を担う人材を目指して まちで挑戦しよう！
～実践学習型まちづくり講座「Poc up スクール NAGOYA」の参加者を募集～**

5年後に地域の未来を担う人材になることを目指す実践学習型まちづくり講座「Poc up スクール NAGOYA」※を下記のとおり開催します。

昨年度に引き続き2回目となる今年度は、大曽根エリアをフィールドに参加者を募集します。

まちづくりに必要なノウハウを学び、地域と連携しながら企画検討、社会実験を行います。この講座に参加した方が、継続的にまちに関わり、地域の担い手として活躍するということを期待しています。

※Poc up(ポックアップ)スクール NAGOYA とは、期間限定でお店を出すという意味の「pop up」と、実証実験の一部である概念実証「Poc (Proof of concept)」を掛け合わせた造語です。まちを舞台に、多様な人が手を取り合い、まちの魅力や課題を踏まえたチャレンジを行う場を設けることで、まちで活躍する人を増やし、持続可能なまちを実現したいという想いを込めています。

記

1. 募集概要

(1) 募集対象者及び人数

区分	対象者	人数
プロジェクトオーナー	まちでやりたいことがあり、実現したいという想いがある方	4名程度
プロジェクトサポーター	まちでやりたい具体的なイメージはないがまちづくりに興味があったり、プロジェクトオーナーをサポートしたりしながら自分の得意なことをまちで活かしてみたい方	10名程度

なお、申込者が多数の場合は、参加申込フォームに記載いただいた内容をもとに運営事務局にて選考させていただきます。

(2) 募集期間

令和6年6月16日(日)まで

(3) 日程

ア 説明会

- ・日時 令和6年5月18日(土)
- ・内容 約8年間亀島エリアで空き家を活用し、現在はさかさま不動産を展開している株式会社 0n-Co の水谷岳史氏に、地域を巻き込みながら全国に広がるサービスを展開する方法についてのお話をいただきます。

イ 講座

- 7月20日(土)「プログラム参加者との顔合わせ」「共創講座」
- 8月3日(土)「地域リサーチ」「アイディア講座」
- 8月17日(土)、31日(土)「PR講座」
- 9月14日(土)「行政連携講座」
- 10月5日(土)「デザイン講座」
- 11月10日(日)「社会実験実施」
- 11月23日(土)「反省会」

詳細は、別添のチラシやHPをご覧ください。



2. 運営事務局

株式会社 0n-Co

ミッションは関わる人々の主体性を向上させ、挑戦が溢れる面白い世の中をつくること。強みは社会に必要と感じた概念を具現化すること。さかさま不動産や丘漁師組合、上回転研究所、マダナサソウなどのプロジェクトを展開している。



株式会社 0n-Co

【昨年度の Poc up スクール NAGOYA の様子】



地域のリサーチ



企画&PR勉強会



社会実験



自走するための検討